

第 1 回 理 事 会 議 事 録

1. 開催日時 平成 28 年 7 月 4 日 (月) 17 時 00 分～18 時 30 分

1. 開催場所 東京国際フォーラム G502

1. 現在理事数 24 名

出席理事数 23 名

理 事	市川 智彦	稲垣 暢也	岩本 幸英	遠藤 久夫	神野 正博
	神庭 重信	北川 昌伸	木村 壯介	桐野 高明	國土 典宏
	小林誠一郎	寺野 彰	豊田 郁子	羽鳥 裕	花井 十伍
	邊見 公雄	本田 浩	松原 謙二	森 隆夫	柳田 素子
	山下 英俊	吉村 博邦	渡辺 毅		

(五十音順)

1. 現在監事数 3 名

出席監事数 2 名

今村 聡 山口 徹

1. 事務局 事務局長 小嶋 照郎

欠席理事数 1 名

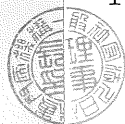
理 事 井戸 敏三

欠席監事数 1 名

監 事 寺本 民生

議事次第

1. 自己紹介
2. 理事長選出
3. 今後の会議日程
4. その他



17時00分、定刻に至り、今村監事より理事長選任まで司会を務める旨挨拶の後、本理事会の成立を宣言し議事を開始した。

1. 自己紹介

各理事より自己紹介がなされた。

2. 理事長選出

今村監事より、理事長の選出方法について立候補と推薦の2つの方法があることが説明された。立候補者はおらず、寺野理事より吉村理事の推薦があり、過半数以上の挙手により、吉村博邦理事が理事長に選任された。今村監事に代わって吉村理事長が司会進行することとなり、吉村理事長より就任の挨拶がなされた。

今村監事より、副理事長は理事会の決議によって理事の中から選任される旨が定款に記載されていることが説明された。複数の理事より、この場で決めなくとも次回理事会にて決定してはどうかとの意見が出されたが、森理事より、早急に新体制で制度の方向性を出す必要があるとの意見がだされ、山下理事並びに松原理事が推薦された。理事長の希望もあり本日の理事会で採決することとし、過半数以上の挙手により山下理事と松原理事が副理事長に選任された。

3. 今後の会議日程 / 4. その他

今後の理事会の進め方として理事・監事より、今年は借入金の返済も予定されており財務の基盤を固める必要があること、また、専門医の仕組みをしっかりと周知し事務局機能を強化するという面から、財務委員会、広報委員会、総務・規約委員会を早急に立ち上げてほしいとの要望があった。

また、厚生労働大臣談話に「一度立ち止まって、検討の場を設け」との表記があったことから、検討の場を早急に設け、各地域の医療関係者の意見や各学会の意向、研修医の意見を聞いたうえで検討していくこととした。

森理事より「現行のプログラムを活かしながら理解を得るための案」が提出され議論された。その他、各委員会委員構成の見直しや各学会との契約の締結、社員の構成やサブスペシャルティの検討についても各理事より意見がだされ、今後引き続き議論していくこととした。


学識経験者の理事より、アジェンダのタイムスケジュールを説明してほしい、これまでの理事会での議論の経過と問題点をまとめてほしいとの要望があり、次回理事会に提出することとした。


監事より、今後はぶら下がり取材は行わず、理事長より理事会の決議事項を会議終了後に記者会見してはどうかとの意見がだされ、理事会で承認された。


新プログラムによる専門医の養成を来年4月から実施するか否かについて、今月中に方向性を示さなくてはならない学会が複数あり、本機構としての方向性を早急に議論してほしいとの意見が理事から出されたのを受けて、吉村理事長より次回の理事会を7月11日（月）開催したい旨が提案され、了承された。開催場所や時間などは別途事務局より連絡する。

以上をもって、本日予定された議事を終了し、18時40分に散会した。この議事内容を明確にするため、この議事録を作成し、定款第33条第2項の規定に従い、出席した代表理事および監事が記名押印する。

平成28年7月4日

理 事 長 吉村博邦 
吉村 博邦

監 事 今村聡 
今村 聡

監 事 山口徹 
山口 徹